

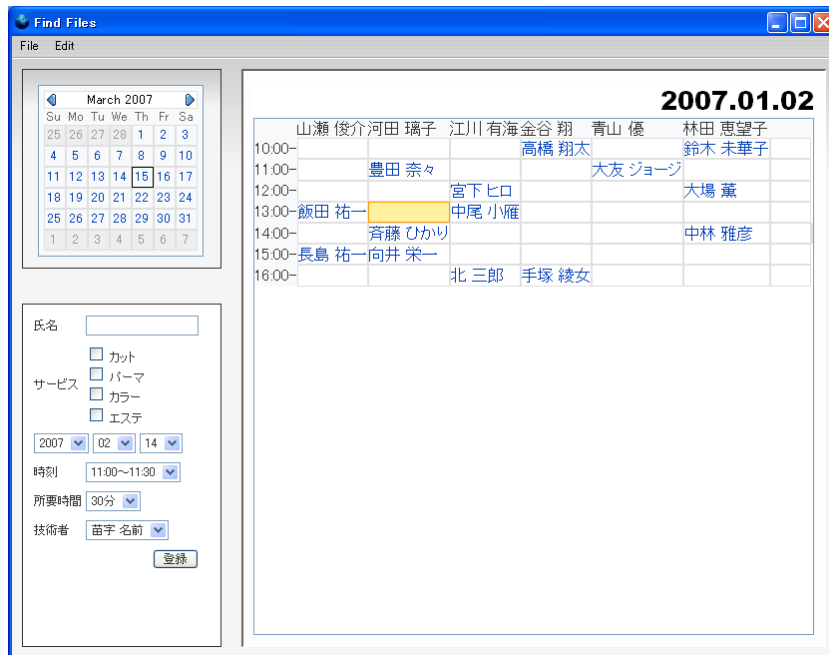
Detail

予約管理画面

(画面ID:0001)

テンプレート

- chrome://reservation/reservation.xul
- chrome://reservation/calender.html
- form.tpl
- schedule.tpl



フォーム情報

	ラベル	id/name	validator
1	氏名	name	name
2	サービス	service	numeric
3	なし	date	date
4	時刻	time	time
5	所要時間	spend	spend
6	技術者	stylist	numeric
7	なし	submit	なし

画面説明

予約管理画面では、予約状況の表示、登録、削除をおこないます。

画面は左上の「カレンダー」、左下の「フォーム」、右全体の「スケジュール」の三つのエリアに分けられます。

スケジュール

スケジュール表に表示されている予約済みセルをクリックすることで選択状態となります。

セルを選択した状態でBack Spaceキー、もしくはDeleteキーを押すと予約を削除できます。

セルを選択した状態でEnterキーをクリックすると、予約を修正するダイアログを表示します。予約を修正するダイアログは、予約済みセルをダブルクリックする事でも表示させられます。

カレンダー

カレンダーの日付をクリックすると、スケジュールエリアのその日のタイムテーブルが表示されません。

フォーム

フォームに必要事項を入力し、登録ボタンをクリックすることで予約登録できます。

スケジュールエリアのタイムテーブルをクリックすることで、フォームの初期値の入力が簡単に行えます。

備考

Detail

予約管理画面

(画面ID:0001)

テンプレート

- chrome://reservation/reservation.xul
- chrome://reservation/calender.html
- form.tpl
- schedule.tpl

イベント処理

	イベント	リアクション	発生するリクエスト
1	初期表示	カレンダーはシステム日付を表示。 フォームは下記参照 サービスはいずれもチェックしない。 日付はシステム日付を表示。 時刻はもっとも早い時刻を表示。 所要時間は最小単位を表示。 担当者は「指定しない」を表示。 スケジュールはシステム日付に該当する予約を表示。	「予約表示」>「スケジュール表」 「フォーム初期化」>「マスタ情報」
2	カレンダーの日付をクリック	スケジュールはクリックされた日付を表示。	「予約表示」>「スケジュール表」
3	フォームの登録ボタンをクリック	カレンダーは予約日を選択状態にする。 フォームは初期表示と同様の状態にする。 スケジュールは予約日を表示する。 スケジュールのタイムテーブルは予約された時刻をハイライトする。	「予約登録バリデート」>「バリデート結果」 「予約登録」>「スケジュール表」
4	スケジュールの空白セルをクリック	セルをハイライトする。 フォームの日付、時刻、技術者をクリックされたセルの内容に変更する。	なし
5	スケジュールの予約済みセルをクリック	セルをハイライトする。	なし
6	Deleteキー、BackSpaceキーをキータウン	選択中のセルが予約済みであれば、確認メッセージを表示する。 確認メッセージの結果がtrueならば、それを削除する。falseならば何もしない	「予約削除」>「スケジュール表」
7	予約済みセルをダブルクリック	予約修正ダイアログを表示する。	なし

リクエスト一覧

	説明	パラメータ	レスポンス
1	予約表示	_event_get_reservation y m d	スケジュール表
2	フォーム初期化	_event_get_form	スケジュール表
3	予約登録バリデート	_event_register_reservation_validate name service[] date time spend stylist	ValidationErrorオブジェクト(JSON形式) "Success"文字列
4	予約登録	_event_register_reservation name service[] date time spend stylist	スケジュール表
5	予約削除	_event_delete_reservation id	スケジュール表